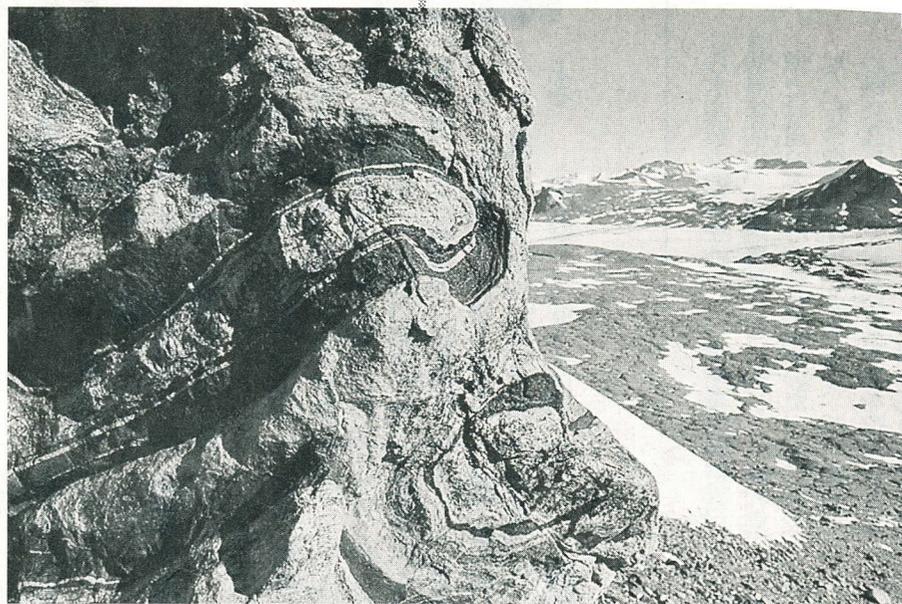


## 剥き出しの地球 南極大陸

阿部幹雄 (新潮社 2800円)

氷と岩が広がる南極大陸の  
セール・ロンダーネ山地。世  
界の辺境を知る札幌在住の著  
者はそこで「生まれて初めて  
惑星としての地球を感じ、自  
分は宇宙に生きていると実感  
した」という。

本書は、2007年から10  
年まで3年連続で3カ月ずつ  
り曲げられている。地球が億  
年単位の時間をかけてつくつ  
た。



白夜、フリザード、しんきょうろう 蜃気楼  
。極地は刻々と表情を変え  
る。足元にはルビーやガーネ  
ットなどの宝石や、地球外か  
らもたらされた隕石いんせきが転が  
る。その時々が発見や感動を

隊員たちの表情を交えなが  
ら、ロードムービーのように  
まとめた。

著者が隊員たちのために開  
発した多彩なフリースドライ  
食料はその後、日本人宇宙飛  
行士の食料に採用され、起業  
した、との後日談は痛快。

